

B-152 和服構成の諸要因(その8) -和服地の地直しについて-

大妻女大家政 木野内清子 金谷喜子 筈本信子 春山委佐子
○都築昌子

目的 被服製作の前処理として行なう地直しについては、布の安定性を高めるため、布の種類に応じた各種方法が用いられているが、今回は、絹の地直しについて2・3の実験を試みた。

方法 白ちりめん地のアイロンがけ、湯通し等による処理前・処理後の変化を物理的・性能実験および、電子顕微鏡等により検討した。

結果 地づめ、孤形度等については、アイロンと湯通しによる地直し後の結果に大きい変化はみられなかった。また風合いについてはアイロンの場合、処理前に比べて硬化がみられ、湯通しでは、やや軟化し、しなやかさがみとめられた。